

■株主メモ

決算期 3月31日
 定時株主総会 6月
 期末配当金支払株主確定日 3月31日
 中間配当金支払株主確定日 9月30日
 公告の方法 電子公告
 当社ホームページ（下記URL）に掲載
<http://www.jti.co.jp/>
※やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 フリーダイヤル 0120-232-711
 （受付時間 土・日・祝日を除く 9：00～17：00）

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
 野村證券株式会社 全国本支店

各種手続用紙のご請求 住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求は、株主名簿管理人のフリーダイヤル（0120-244-479）で24時間承っておりますので、ご利用ください。

■株主優待商品発送のご案内

株主の皆様へ、昨年11月末にお届けいたしました株主優待商品（飲料製品詰め合せセット）につきまして、まだお手元に届かない株主様がおられましたら、お手数ですが、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

JT株主優待事務局
 （商品発送代行：株式会社ジェイティクリエイティブサービス）
 フリーダイヤル 0120-791-187
 （受付時間 土・日・祝日を除く 9：00～17：00）

なお、株主優待商品につきましては、株主名簿に記載されておりますご住所宛にお届けいたしております。
 引越し等により、ご住所に変更があった場合には、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行または、お取引の証券会社等へ速やかにお届出をお願いいたします。
 （住所変更のお手続きにつきましては、21ページをご参照ください。）

日本たばこ産業株式会社

〒105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1 JTビル
 電話：03-3582-3111
<http://www.jti.co.jp/>

Welcome to the Delight World Vol.16



JTIペトロ工場（ロシア）

業績報告書

CONTENTS

2007年3月期（2006年度）第3四半期決算のご報告

この人に煙草あり。／五代目古今亭志ん生 2006／07 V・プレミアリーグ開催中
特集 株主様アンケート結果のご報告
 ●海外たばこ事業のご紹介 株式の諸手続きについて
ニュース掲示板

JT商品のご案内

- ルーツ「アロマブラック」 好評発売中
- ルーツ「カスタムブレンド マウンテンハイ70微糖」 好評発売中
- 「お弁当大人気!」シリーズ「まるごとえびクリーム」 新発売
- 「いまだき和膳」シリーズ「穴子の天ぷら」 新発売

2007年3月期(2006年度) 第3四半期決算 のご報告



ご
あ
い
さ
つ

株主の皆様におかれましては、
ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素より当社の事業運営に格別のご高配を賜り
厚く御礼申し上げます。

当社にとって昨年は、新たな中期経営計画「JT2008」をスタートさせた年でした。
スタート直後の7月にたばこ税の増税という課題に直面しましたが、
大きな混乱もなく乗り切ることができました。
また、昨年の12月15日に、英国のたばこ会社であるギャラハー社を
完全子会社化する手続きを開始することを発表しました。
ギャラハー社は、1857年創業の歴史ある英国のたばこメーカーで、
世界第5位のポジションにあります。
買収が成立した際にはギャラハー社の経営陣及び従業員を当社グループに迎え、
ひとつのチームとして、持続的成長を実現することで、
一層の企業価値増大を目指していきたいと考えています。
2007年は「JT2008」の2年目に当たり、
中期経営計画の実行面で正念場を迎える年となります。
今後とも社員一同、より一層気を引き締め、事業運営に邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、本年も引き続き
変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2007年2月
代表取締役社長

木村 宏

2007年3月期(2006年度)第3四半期決算の概要

2007年3月期(2006年度)第3四半期決算は表1
をご覧くださいとおおり、増収増益となりました。

売上高を事業別に見ると、国内たばこ事業は、
昨年7月からのたばこ税増税に伴い、販売数量
が対前年比で大きく減少したこと等により、減
収となりました。海外たばこ事業は、グローバ
ル・フラッグシップ・ブランド(「キャメル」、
「ウinston」、「マイルドセブン」、「セーラ
ム」、以下「GFB」)販売数量の伸張により、
増収となりました。医薬事業は減収となりまし
たが、これは主に臨床開発品の導出に伴う一時
金収入が、前年同期に比べ少なかったこと等
によるものです。食品事業は、飲料事業にお
ける自動販売機販路の拡大及び「ルーツ」の
順調な伸張、加工食品事業における冷凍加工
食品及び

チルド加工食品の事業規模の拡大等により、
増収となりました。この結果、当第3四半期の
税抜売上高は、前年同期比315億円増収の
1兆5,631億円となりました。

営業利益は、国内たばこ事業における定価
改定に伴う販売単価の上昇及びコスト削減、
海外たばこ事業における利益成長等により、
前年同期比216億円増益の2,734億円とな
りました。

経常利益は為替差損益の改善等により、前
年同期比324億円増益の2,760億円とな
りました。

また、四半期純利益は固定資産売却損が
減少したこと等により、前年同期比294億
円増益の1,934億円となり、利益面では、
中間期までの増益基調を維持しています。

■表1 2007年3月期(2006年度)第3四半期決算

(単位:億円)

	2006年3月期第3四半期実績	2007年3月期第3四半期実績	増減
税込売上高	35,503	36,374	871
税抜売上高	15,315	15,631	315
EBITDA ^(注)	3,457	3,711	253
営業利益	2,518	2,734	216
経常利益	2,435	2,760	324
四半期純利益	1,640	1,934	294

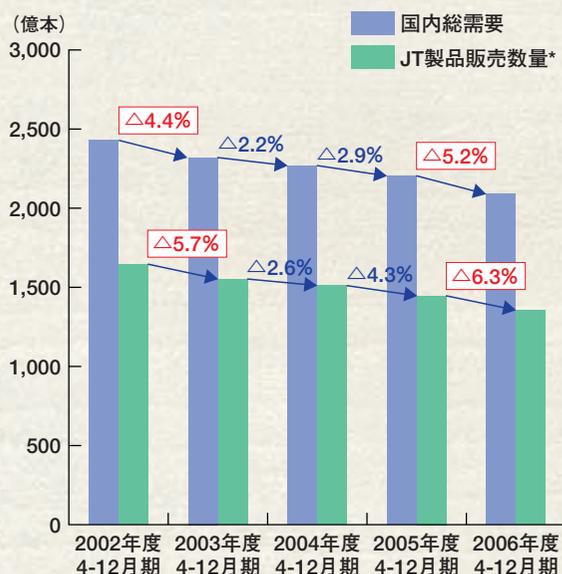
(注) EBITDA=営業利益+減価償却費

各事業の概要

国内たばこ事業

国内たばこ事業については、昨年7月の増税の影響を受け、国内総需要及びJT販売数量は減少しました。図1のとおり、対前年の減少率は、2003年7月の増税時と比較すると、厳しさを増す喫煙環境等を背景として、拡大しました。

■図1 国内総需要とJT製品販売数量

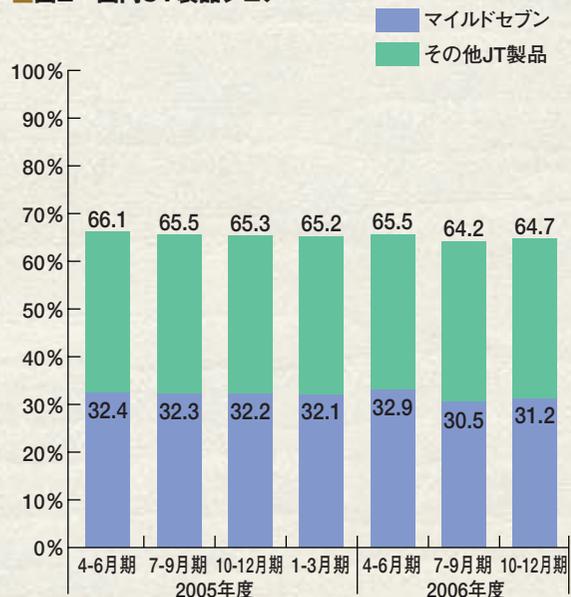


*新ベース=JTオリジナルブランド+JTの国内向け製品(キャメル・ウィンストン・セラム等)

そのような中、主力銘柄であるマイルドセブンのデザイン変更や、キャビンのエクステンション製品を全国拡販するなど、更なるブランド価値向上に向けた活動を実施しました。

その結果、図2のとおり、10-12月期の市場シェアは、7-9月期に比べ、マイルドセブンを中心に回復基調にあります。

■図2 国内JT製品シェア*



■既存ブランドの新銘柄を全国拡販



マイルドセブン・スーパーライト・100's・ボックス
2月より全国発売



キャビン・ワン・テイスティ・100's・ボックス
12月より全国発売

■「マイルドセブン」ファミリー9銘柄を新デザインに刷新



マイルドセブン・ワン

マイルドセブン・エクストラライト

マイルドセブン・スーパーライト

マイルドセブン・ライト

マイルドセブン



マイルドセブン・ワン・ボックス



マイルドセブン・ワン・100's・ボックス



マイルドセブン・ワン・メンソール・ボックス



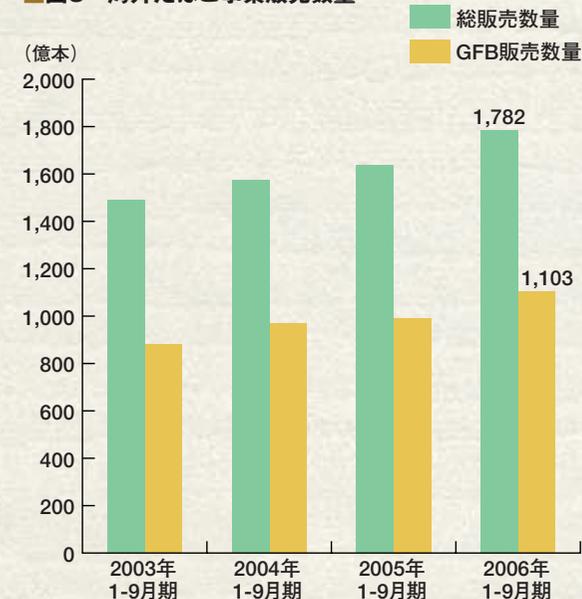
マイルドセブン・ワン・メンソール・100's・ボックス

海外たばこ事業

海外たばこ事業の2006年1-9月期の販売数量は、GFBが好調に推移した事を主因に、9.0%の増加となりました。GFBの販売数量は、「キャメル」がイタリア、フランスで、「ウィンストン」がスペイン、ロシア、イラン、トルコ、ウクライナ、イタリアで、「マイルドセブン」が台湾、ロシアで伸張したこと等から、11.2%の増加となりました。

※海外たばこ事業は2006年1-9月期を連結

■図3 海外たばこ事業販売数量



2007年3月期(2006年度)業績予想

医薬事業

医薬事業については、開発品の着実なステージアップとR&Dパイプラインの充実を図っています。第3四半期の収益は、臨床開発品の導出に伴う一時金収入が、前年同期に比べ少なか

ったこと等により、減益となりましたが、研究開発面においては、中間期までの成果に加え、この第3四半期においても、骨粗鬆症治療薬「JTT-305」が国内でフェーズⅡにステージアップするなど、中期経営計画「JT2008」の事業目標に沿った取り組みを推進しています。

■ 医薬事業 臨床開発品目 (2007年2月8日現在)

開発名	開発段階	適応症	詳細	権利
JTT-705 (経口)	国内:Phase1	脂質代謝異常	HDL(高密度リポ蛋白:善玉コレステロール)中のコレステロールをLDL(低密度リポ蛋白:悪玉コレステロール)に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	スイスのロシュ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出
JTT-130 (経口)	国内:Phase2 海外:Phase2	高脂血症	MTPを阻害することにより、コレステロール及びトリグリセリドの吸収を抑制し、脂質値を低下させる高脂血症治療薬	
JTK-303 (経口)	国内:Phase1	HIV	HIV(ヒト免疫不全ウイルス)の増殖に関わる酵素であるインテグラーゼの働きを阻害するインテグラーゼ阻害剤	米国グリアド・サイエンシズ社へ日本を除く全世界の開発・商業化権を導出
JTT-302 (経口)	海外:Phase1	脂質代謝異常	HDL(高密度リポ蛋白:善玉コレステロール)中のコレステロールをLDL(低密度リポ蛋白:悪玉コレステロール)に転送するCETPを阻害することにより、血中HDLを増加させる脂質代謝異常治療薬	
JTT-305 (経口)	国内:Phase2 海外:Phase1	骨粗鬆症	副甲状腺細胞のCaSRに作用し、血中Caの感知を阻害することで副甲状腺ホルモンの分泌を促し、骨の代謝回転を高めることにより骨形成を促進する骨粗鬆症治療薬	
JTT-551 (経口)	国内:Phase1 海外:Phase1	2型糖尿病	インスリンシグナル伝達を真に制御するPTP1Bを阻害することにより、インスリンの作用を増強し、血糖を低下させる糖尿病治療薬	
JTT-552 (経口)	国内:Phase1	高尿酸血症	腎臓における尿酸の再吸収に関与するURAT1の働きを阻害することにより、尿中への尿酸排泄を促進させ、血中尿酸値を低下させる高尿酸血症治療薬	

前回(2006年10月31日)公表時からの変更点: JTT-705 の韓国での開発・商業化権をスイスのロシュ社へ導出
JTT-305 国内臨床試験 Phase1からPhase2へ移行

食品事業

食品事業については、飲料事業における自動販売機販路の拡大、及び「ルーツ」の順調な伸張に加え、加工食品事業における冷凍加工食品及びチルド加工食品の事業規模の拡大等により、増収増益となりました。



ルーツ
「アロマブラックボトル」



「お弁当大人気！」シリーズ
ミニ春巻

2007年3月期(2006年度)の業績予想については、中間時見込と比較して、EBITDA(営業利益+減価償却費)、営業利益を上方修正します。なお、経常利益、当期純利益は、英国ギ

ャラハー社買収に向けた資金調達に関連する費用を織り込み下方修正しますが、それでもなお、全ての利益指標において過去最高益に達する見込みです。

■表2 2007年3月期(2006年度)業績予想

(単位:億円)

	2006年3月期 実績 A	2007年3月期 中間時見込 B	2007年3月期 今回見込 C	中間時見込比 差異 C-B	前年比増減 C-A
税込売上高	46,376	47,700	47,400	△ 300	1,023
EBITDA ^(注)	4,333	4,440	4,520	80	186
営業利益	3,069	3,080	3,180	100	110
経常利益	2,978	3,100	2,980	△ 120	1
当期純利益	2,015	2,060	2,020	△ 40	4

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費

●将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価等といった、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の日付時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし事実または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もありません。また、あらたな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社が将来の見通しを見直すとは限りません。これらの記述ないし事実または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり将来実現しないという可能性の原因となりうるリスクや要因は多数あります。その内、現時点で想定される主な

ものとして、以下のような事項を挙げることができます(なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません)。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更(増税、たばこ製品の販売、マーケティング及び使用に関する政府の規制等)、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前年度末 (2006年3月31日現在)	当第3四半期末 (2006年12月31日現在)	増減金額
資産の部			
流動資産	1,608,154	2,014,920	406,766
固定資産	1,429,180	1,390,577	△ 38,603
有形固定資産	596,544	596,157	△ 386
建物及び構築物	238,049	228,947	△ 9,102
機械装置及び運搬具	144,604	138,688	△ 5,916
土地	138,671	132,359	△ 6,312
その他	75,217	96,162	20,944
無形固定資産	579,519	549,448	△ 30,070
連結調整勘定	355,183	—	△ 355,183
のれん	—	357,485	357,485
商標権	190,587	163,057	△ 27,529
その他	33,748	28,905	△ 4,842
投資その他の資産	253,117	244,971	△ 8,145
繰延資産	44	23	△ 20
資産合計	3,037,378	3,405,521	368,142

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

未払たばこ税が増加したこと、及び事業活動により、現金及び預金が増加したためです。

財務諸表等規則等の改正に伴い、従来「連結調整勘定」と表示していた勘定項目を「のれん」に変更しています。

商標権の主な内容は、RJRインターナショナル(現JTインターナショナル)取得時にあわせて取得したCAMEL、Winston、Salemといったグローバル・フラッグシップ・ブランドの商標権です。

(単位:百万円)

科目	前年度末 (2006年3月31日現在)	当第3四半期末 (2006年12月31日現在)	増減金額
負債の部			
流動負債	626,355	880,010	253,655
固定負債	590,950	530,687	△ 60,263
負債合計	1,217,305	1,410,697	193,392
少数株主持分			
少数株主持分	57,561	—	△ 57,561
資本の部			
資本金	100,000	—	△ 100,000
資本剰余金	736,400	—	△ 736,400
利益剰余金	972,511	—	△ 972,511
その他有価証券評価差額金	35,531	—	△ 35,531
為替換算調整勘定	△ 7,353	—	7,353
自己株式	△ 74,578	—	74,578
資本合計	1,762,511	—	△ 1,762,511
負債、少数株主持分及び資本合計	3,037,378	—	△ 3,037,378
純資産の部			
株主資本	—	1,893,134	1,893,134
評価・換算差額等	—	37,882	37,882
少数株主持分	—	63,806	63,806
純資産合計	—	1,994,823	1,994,823
負債及び純資産合計	—	3,405,521	3,405,521

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

主に未払たばこ税が増加したためです。

昨年5月より施行された「新会社法」で貸借対照表の「資本の部」が廃止され、代わりに「純資産の部」が新設されました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第3四半期 (2005年4月1日から 2005年12月31日まで)	当第3四半期 (2006年4月1日から 2006年12月31日まで)	増減金額
売上高	3,550,368	3,637,470	87,101
売上原価	2,853,342	2,930,596	77,254
売上総利益	697,026	706,873	9,846
販売費及び一般管理費	445,176	433,413	△ 11,762
営業利益	251,849	273,459	21,609
営業外収益	7,219	17,425	10,205
営業外費用	15,511	14,858	△ 653
経常利益	243,558	276,026	32,468
特別利益	46,527	41,048	△ 5,478
特別損失	35,910	13,241	△ 22,668
税金等調整前四半期純利益	254,174	303,833	49,659
法人税、住民税及び事業税	86,210	106,533	20,323
法人税等調整額	—	—	—
少数株主利益	3,938	3,813	△ 124
四半期純利益	164,025	193,485	29,460

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

国内たばこ事業における販売数量の減少があったものの、海外たばこ事業における販売数量の増加等により増収となりました。

国内たばこ事業における定価改定に伴う販売単価の上昇及びコスト削減、海外たばこ事業における利益成長等により増益となりました。

主に為替差益が増加したこと及び市場金利上昇に伴い、受取利息収入が増加したことによるものです。

固定資産売却損が減少したこと等により、特別損益が改善しました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前第3四半期 (2005年4月1日から 2005年12月31日まで)	当第3四半期 (2006年4月1日から 2006年12月31日まで)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,224	349,869	225,644
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 91,753	20,378	112,132
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 41,447	△ 29,400	12,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,576	3,033	△ 5,543
現金及び現金同等物の増減額	△ 398	343,880	344,279
現金及び現金同等物の期首残高	829,087	920,141	91,054
現金及び現金同等物の四半期末残高	828,688	1,264,022	435,333

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

たばこ事業による安定したキャッシュ・フローの創出力に加え、未払たばこ税等の増加、希望退職施策による退職金の支払の減少等によるものです。

この人に

煙

草あり。



五代目

古今亭志ん生

人生にも落語にも染み込んでいた 持って生まれた天性の可笑し味

工 ピソードには事欠かないのが志ん生だ。芸名を16回変えたというのも、その一つ。名前を変えれば貧乏生活と別られるかもしれないし、借金取りから逃れられるかもしれない、というのが理由だと言っている。笑えるようで笑えないような逸話だ。

えも言われぬ可笑しさを持っている人物のことを、^{おかしさ}噺家の符牒で「フラがある」という。これは天分であって、稽古したからといって身につくものではない。志ん生には、このフラがあった。フラが十分に落語にも人生にも染み込んでいたのだ。だから、可笑しさはつくったものではなく、本質そのものだった。

さて、志ん生のたばこである。聞き書きの自著『なめくじ艦隊——志ん生半生記』でも『びんぼう自慢』でも、結城昌治の小説『志ん生一代』でも「志ん生がたばこを喫った」という話はずらされていない。が、志ん生がたばこを好きだったことを見て取れる文面はある。

強烈な酒、電気ブランを呑むときの心得を語った「そいつを飲むときはぜったいタバコは禁物、そのブランは火を呼ぶんです、アルコールが強いでね」(『なめくじ艦隊』)や、戦後、満州から帰ってきて自宅に辿り着いた場面、「着物^お着て、2年ぶりであの座敷にあぐら^あかいて、しみじみとみわたすてえと、部屋^お中にあるものは、^{しんちゆう}真鍮のキセルと灰落としだけで、あとにはなにもありゃしない。一服しようにも、タバコがねえんだから、喫うことも出来ない」(『びんぼう自慢』)などを読めば、おのずと知れる。志ん生は、もちろん紙巻もやっただろうが、この場面のようにやはり煙管が似合う。刻みの「白梅」「あやめ」「はぎ」か何かを雁首に詰めて、スパークとやっている禿頭の志ん生が絵になるのである。

志ん生は、よくぞここまで、という破天荒な噺家であった。俗に「呑む打つ買う」と言い、大酒を呑む、博打を打つ、女を買う。こんな男が明治からの噺

家・芸人には多くいた。

ことに「酒」は日本酒好きで、呑み始めたら、二杯が三杯、三杯が五杯と止めどなく盃を重ねてしまう。何せ、噺の枕に「カストロてえ人がおりますな、焼酎の親方みてえな名前ですが……」とやることもあるのだから、酒瓶が人に化けたようなものである。

それでも、才能豊かで、噺には独特のものがあつた。隠れた努力の人でもあつた。志ん生の長女美津子は毎日稽古をしていたと述懐している。デタラメでも、妻や子どもたちには愛されていたのは、家族の語る思い出話でよくわかる。

しかし、それにしても「貧乏はするもんじゃねえ、味わうもんだ」「俺は貧乏していない。家族が貧乏だっただけだ」と言い切った志ん生は、生き方も破天荒なら、高座も破天荒。古今亭志ん生とは、他の噺家の追随を許さない異能な噺家であった。

『グレート・スモーカー 歴史を変えた愛煙家たち』(祥伝社新書)より一部転載
写真提供 毎日新聞社

1890年 東京・神田亀住町(現千代田区外神田)で生まれる
1939年 五代目古今亭志ん生を襲名
1956年 芸術祭賞受賞
1964年 自伝『びんぼう自慢』を刊行

Shinshou Kokontei
(1890年 - 1973年)

古今亭志ん生——落語家。八代目桂文楽とともに名人と称される。
芸術祭賞受賞、紫綬褒章、勲四等瑞宝章受賞。本名は美濃部孝蔵。

海外たばこ事業のご紹介



1999年5月、米国のRJRナビスコ社から
米国以外のたばこ事業を取得して大きく拡大した海外たばこ事業は、
JTグループ利益成長の牽引役へと成長しました。

海外たばこ事業は、スイス、ジュネーブに本拠を置くJT International S.A.(以下「JTI」)が中心となって、世界120カ国以上で事業展開しています。JTIは、世界の上位5ブランドのうちキャメル、ウィンストン、マイルドセブンの3ブランドを有し、これにセーラムを加えた4ブランドをグローバル・フラッグシップ・ブランド(以下「GFB」)と位置づけ注力しています。またGFBに加え、約90ものローカル・ブランドを有しています。

2000年に旧RJRインターナショナルと旧JTインターナショナルが統合して誕生した新JTIは、以来一貫してその中核事業戦略として、GFBブランド価値の強化、中核市場への集中を推進してきました。



JTI本社



中期経営計画「JT2008」 海外たばこ事業の方向性

海外たばこ事業は、「利益成長の牽引役」として、さらなる利益成長を目指していきます。RJRインターナショナルの買収以降、海外たばこ事業は一貫した成長を達成しています。

「JT2008」期間中においても、従来の基本戦略を着実に実行することにより、EBITDA(営業利益+減価償却費)成長率で年平均10%台半ばの成長を目指していきます。

■2006年(1-12月)海外たばこ事業実績速報*

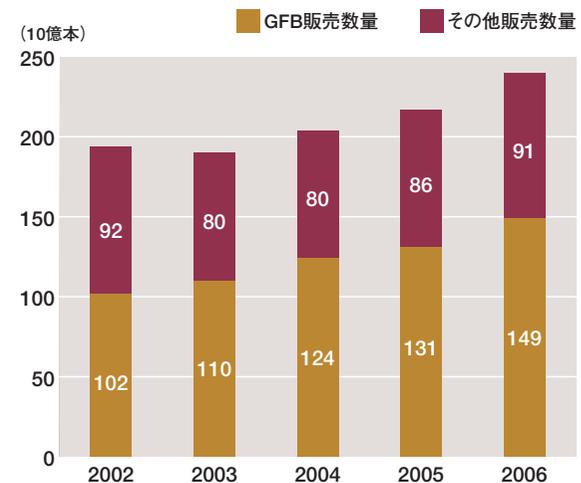
2006年は、一貫した事業戦略の遂行により、過去最高の業績を挙げる事ができました。総販売数量は2005年比べて10.4%増加し、2,401億本に、GFB販売数量は、13.6%増加し、1,491億本に達しました。

税売上高は主に数量効果および単価上昇により、11.1%増加しました。GFBの税売上高は、2005年からのトレンドを継続し、全ての地域で増加しました。また、EBITDA(営業利益+減価償却費)は17.8%増加し、10億ドルの大台に達しました。

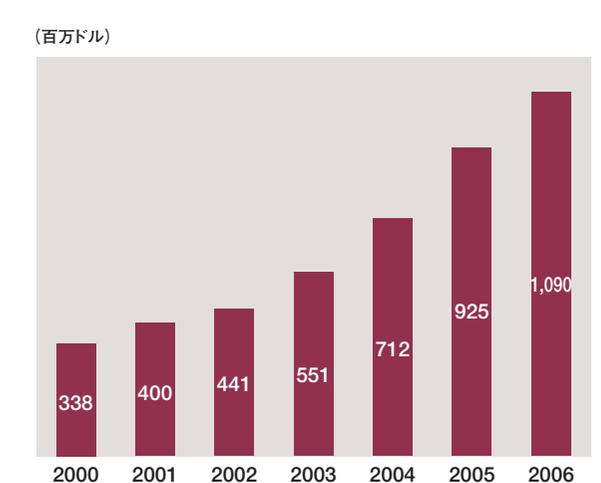
JTIの事業戦略は、買収後の初年度にあたる2000年から2006年にかけて変わっておらず、事業に対する投資は期待した効果をもたらしています。過去6年の間に、GFB販売数量を50%以上、EBITDA(営業利益+減価償却費)を200%以上増加させ、着実な利益成長を実現し、現在もそのトレンドを継続しています。JTIはJTグループの利益成長の牽引役であり、今後もこの役割を果たしていきたいと考えています。

※販売数量は、2005年の日本市場向けJTI製品を除いた比較
※2006年の税売上高は、速報値、2005年は、2006年の会計基準(US GAAP)に基づいて修正
※EBITDAは、JTへのロイヤリティ支払い前の速報値

■図1 JTI販売数量の推移

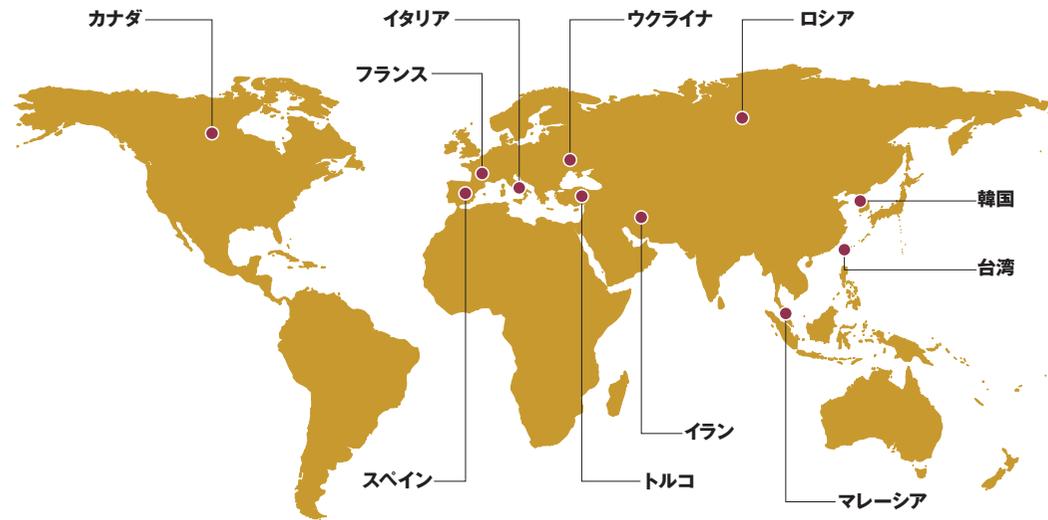


■図2 EBITDA(営業利益+減価償却費)の推移



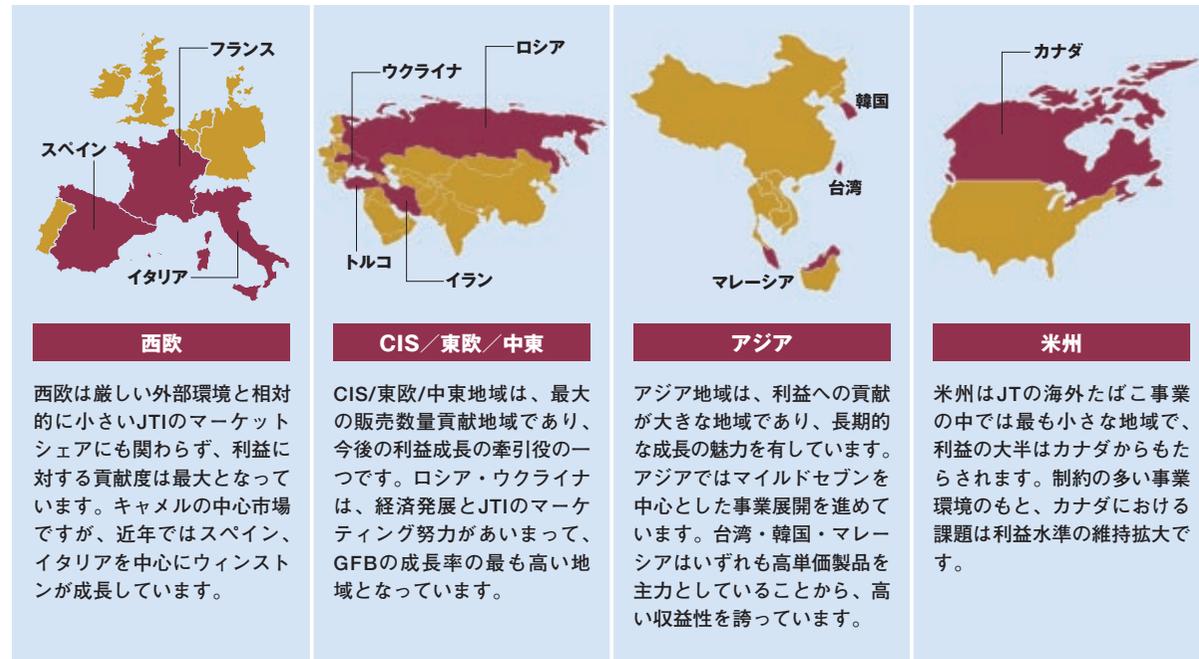
地域別の状況

■中核市場への集中



JTIは中核市場に経営資源を集中させています。「集中」とは、人的・資金的な資源を投入することを意味し、市場の選定に当たっては、現在の市場規模や収益性、そしてその市場の将来性を

考慮しています。現在、フランス、スペイン、イタリア、ロシア、ウクライナ、トルコ、イラン、カナダ、台湾、マレーシア、韓国を11中核市場として位置付けています。



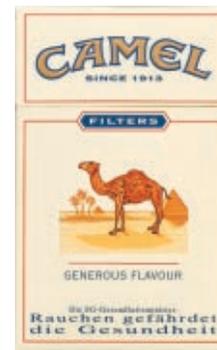
GFBの概況

■GFBブランド価値の強化

JTが、キャメル、ウィンストン、セーラムの旧HRJRブランドを引き継いだ時点では、ブラ

ンド・コミュニケーションに一貫性を欠き、ブランド力の回復が急務でした。そこでJTとJTIの技術力、マーケティング能力を最大限活用し、製品品質の改善から、パッケージの刷新と統一、消費者コミュニケーションの統一に至るまでブランドの全面刷新を実行してきました。

●キャメル



キャメルは西欧でNo.2の販売数量を誇り、強力なインターナショナル・ブランドとしての地位を確立しています。2002年には、全世界で一貫性のとれた喫味、パッケージ・デザイン等のリニューアルを行い、強いブランド価値を維持しています。

CAMEL

●マイルドセブン



JTIは全世界で一貫性のとれたコミュニケーションの継続や、2005年のデザイン変更により、マイルドセブンのブランド価値の強化を図ってきました。新しいパッケージ・デザインはお客様からのご支持を得ることができ、着実に成長しています。

MILD SEVEN

●ウィンストン



ウィンストンは、販売数量を6年連続で2桁の成長率で増加させ、現在では世界第4位のブランドに成長しています。JTIは2000年よりウィンストンのリニューアルを開始し、サブ・プレミアム価格帯にありながら、高品質かつ歴史あるブランドであるというユニークな地位を強化してきました。

WINSTON

●セーラム



セーラムはプレミアム・メンソールブランドとしてのユニークな地位を維持しつつ、製品やコミュニケーションの強化を進めています。

SALEM



「キャメル」元祖アメリカン・ブレンド、世界を歩くラクダ



キャメル・フィルター・ボックス
20本入/320円
T:11mg/N:0.8mg



キャメル・マイルド・ボックス
20本入/320円
T:8mg/N:0.6mg



キャメル・ライト・ボックス
20本入/320円
T:6mg/N:0.5mg



キャメル・メンソール・ボックス
20本入/320円
T:8mg/N:0.7mg

※上記4銘柄は日本で販売しているキャメル製品です。

たばこの葉を香料で焼き上げ香ばしさを出す「アメリカン・ブレンド」という新しい手法から生まれた味わいの「キャメル」。今でも「Rich & Smooth」な味わいと、ラクダをモチーフにしたユニークなパッケージで、世界を代表するたばこの一つとして広く愉しまれているたばこです。

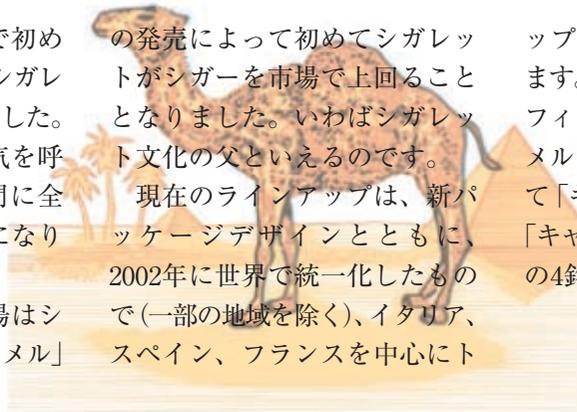
1913年、RJR社は世界で初めてアメリカン・ブレンドのシガレット「CAMEL」を開発しました。発売直後より爆発的に人気を呼び、「キャメル」は瞬く間に全米一＝世界一の販売数量になりました。

また、当時のたばこ市場はシガー全盛期でしたが、「キャメル」

の発売によって初めてシガレットがシガーを市場で上回ることとなりました。いわばシガレット文化の父といえるのです。

現在のラインアップは、新パッケージデザインとともに、2002年に世界で統一化したもので(一部の地域を除く)、イタリア、スペイン、フランスを中心にト

ップブランドとして発売しています。また、日本では「キャメル・フィルター・ボックス」や「キャメル・マイルド・ボックス」、そして「キャメル・ライト・ボックス」、「キャメル・メンソール・ボックス」の4銘柄を発売しています。



ラクダの由来とは――

「キャメル」発売当時のアメリカから見た「未知なる世界」として、はるかなる悠久のオリエントの象徴としてラクダが採用されました。また、当時全米で有名だったサーカス団の人気者「オールド・ジョー」というラクダがモチーフとなっています。また、オリエントの連想から、たばこデザインとしてはアースカラーが採用されていることも特徴的です。

海外における主な社会貢献活動の取り組み

JTIでは事業展開をしている世界各地で社会貢献活動に取り組んでいます。主な活動をご紹介します。

社会福祉支援

社会福祉支援の取り組みとして、高齢者支援と成人識字率の向上プログラムを世界規模で展開しています。そして、それぞれの社会貢献活動の実施内容を見直していくプロセスを導入することで、設定した目標が確実に達成されるとともに、高齢者支援や成人識字率の向上プログラムが、各国で社会貢献活動の一環として確実に実施されるよう取り組んでいます。



フランス

エマウス成人識字率向上センター協会が主催する読み書き・料理・演劇ワークショップに対し、3年間の資金提供を行っています。また、貧しい兄弟の会 (Les Petits Frères des Pauvres) とともに、貧しく身寄りの無い高齢者のためにクリスマスイブの集まりを主催しています。

文化・芸術支援



JTIでは、文化遺産の保護・育成や、日本の文化・芸術活動などの取り組みを行っています。

JTI社長 Pierre de Labouchere (右)



マリインスキー劇場完成予想図



ロシア

サンクトペテルブルグにあるマリインスキー劇場の新オーケストラホールの建設に、資金提供を行いました(2008年完成予定)。

被災地支援



JTグループは、自然災害や人災の被害者に効果的な緊急支援・救済を提供することを目的に、2001年にJTI財団を創設しました。JTI財団は、登記上はスイス法人ですが、その活動範囲は世界全体に広がっています。2005年には、

JTI財団はフィリピン、インド、ルーマニア、パキスタン、米国、メキシコで発生した一連の自然災害に迅速に対応し、災害義援金の寄付を行ったり、マッチングギフトやチャリティー募金活動などの支援活動を展開しました。

■ 英国Gallagher社の買収手続き開始の合意について

JTは、英国大手たばこ会社 Gallaher Group Plc (以下「ギャラハー社」と、ギャラハー社発行済および発行予定全株式を現金にて取得し、完全子会社化(以下「本件買収」)する手続きを開始することに合意いたしました。

本件買収は友好的なものであり、ギャラハー社の取締役会は本件買収につき、全会一致で賛同しております。

■ 買収提案の背景

JTは、海外たばこ事業を「JTグループの利益成長の牽引役」と位置づけ、外部資源の獲得による更なる規模および市場の拡大が、グローバルたばこ会社としての立場をより強固にするとの結論に達しました。買収の意義は、1. 規模の拡大によるスケールメリットの享受、2. 両社の相互補完性、3. 技術、インフラの強化、4. シナジー効果、であると考えます。

■ JTの森林保全活動第3弾 「JTの森 奈半利 ～サンゴを守る森～」 高知県安芸郡奈半利町にて、約160haの間伐を中心とした森林保全活動を開始

自然環境保全の取り組みの一環として、高知県安芸郡奈半利町において、2006年11月から「JTの森 奈半利」として森林保全活動を開始しました。

本活動は、JTの森林保全活動として和歌山県田辺市中辺路町、山梨県北都留郡小菅村に続く第3弾となる取り組みです。

「JTの森 奈半利」では、間伐を中心とする森林整備や広葉樹林の育成を実施します。適切に間伐を行うことで木々の生育が促進される他、豊かな下層植生が再生し、広葉樹林の育成も実施することで生態系の保全など森林の有する多面的機能の保全が期待されます。また、「JTの森 奈半利」は奈半利川流域に位置しており、その河口の奈半利港海岸では、全国的にも珍しい消波ブロックに着床したサンゴが確認

■ 買収金額

ギャラハー社とは、同社株式1株当たり1,140ペンス(約2,635円)で合意いたしました。買収総額は約74.9億ポンド(約1兆7,310億円)、純有利子負債を加えた合計で約97.5億ポンド(約2兆2,530億円)を予定しています。

■ 業績への影響

JTの今期(2007年3月期)の業績(連結、単体)に与える影響は、買収資金調達に伴う費用等によるものです。

ギャラハー社はシガレット販売数量において世界第5位のたばこ会社です。「ベンソン・アンド・ヘッジズ」「シルク・カット」などの強力なブランドを有し、ヨーロッパ主要各国とCIS地域等において高い市場シェアを誇っています。

されています。このため、「JTの森 奈半利」で森林の保全を行うことは、川や海の自然環境およびサンゴ等の生物の生育環境保全にもつながる取り組みとなります。日常管理は地元の森林組合に委託しますが、間伐や植林には、JT四国支店管内を中心とする社員やその家族だけでなく、地域住民の方々なども参加し、協働して活動を行います。

【実施内容】

名 称	「JTの森 奈半利(なはり)」
実施内容	実施地：高知県安芸郡奈半利町南谷乙、長谷乙、タビ谷乙 面積：約160ha 活動内容：間伐、広葉樹の植林 活動期間：5年間

JT商品のご案内

ルーツ「アロマブラック」

300gボトル缶/130円
(希望小売価格 消費税別)

好評発売中



- ルーツ「アロマブラック」は、お客様に定評のある豊かなアロマはそのままに、「低温抽出」を行っています。低温で抽出することにより、雑味の少ないやわらかなコーヒー感をアップしながら、後口のキレを高めております。
- デザインは、ブラックとシルバーを基調とした高級感のあるイメージはそのままに、赤を加えることにより立ち上る芳醇なアロマを表現しました。



豊かな香りとキレのある後口のブラックコーヒー

ルーツ「カスタムブレンド マウンテンハイ70 微糖」

185g缶/115円(希望小売価格 消費税別)

好評発売中



- 「微糖なのにコクがしっかり楽しめる」点を改良し、微糖でありながらも、コーヒー本来のコクとキレを楽しめるベストバランスを実現。高地産豆を70%使用し、さらに糖類を70%カット(※注)することで、しっかりとしたコクとスッキリとした後口を両立させました。
 - パッケージは、「高地の山々」をテーマに、豊かなコクとスッキリとした後口を感じさせるデザインに改良しました。
- ※注 コーヒー飲料等通常品 7.5g/100mlに対し、本品は糖類70%カット



糖類70%カットの微糖缶コーヒー

「お弁当大人気！」シリーズ 「まるごとえびクリーム」

4個入(100g)

新発売



- まるごとのえびの旨みと、アスパラ、にんじん入りの彩りのよいクリーミーなホワイトソースの組み合わせで、味も姿も上質感あふれる一品です。
- 「お弁当大人気！」シリーズは、バラエティー豊かなラインアップで、個性化、多様化するお客様のニーズにお応えしていきたいと考えています。



えびと「とろ〜り」ホワイトソースの組み合わせが絶品

「いまだき和膳」シリーズ 「穴子の天ぷら」

4個入(100g)

新発売



- ふっくらとした身厚の穴子に、青しそを巻き油でカラッと揚げ、鰹と昆布の合わせだしをきかせた甘辛の醤油たれをかけて仕上げました。アツアツをそのまま食卓へ、穴子丼やお弁当にもご利用いただけます。
- 「いまだき和膳」シリーズは、「馴染みのあるメニュー」「家庭で手作りしにくいメニュー」などをテーマにしたシリーズです。



穴子のぜいたくな旨さが引き立った一品

2006 / 07 V・プレミアリーグ 開催中!



1月6日(土)から、「2006 / 07 V・プレミアリーグ」が開幕しました。
JTサンダース、JTマーヴェラスともに、V・プレミアリーグ優勝をかけて、激戦に挑みます!
約3カ月と長期にわたる戦いに挑むJTサンダースとJTマーヴェラスに熱いご声援をお願いします!!

JTサンダース 試合日程表

月日	時間	対戦相手	会場
3/ 3 (土)	14:00	サントリーサンバーズ	いきいきランド交野 (大阪府)
3/ 4 (日)	13:05	大分三好ヴァイセアドラー	いきいきランド交野 (大阪府)
3/10 (土)	14:00	パナソニックパンサーズ	静岡県武道館 (静岡県)
3/11 (日)	13:00	パナソニックパンサーズ	三島市民体育館 (静岡県)
3/17 (土)	14:00★	東レアローズ	枚方市立総合スポーツセンター体育館 (大阪府)
3/18 (日)	13:05★	NECブルーロケッツ	枚方市立総合スポーツセンター体育館 (大阪府)
3/24 (土)	14:00★	豊田合成トレフェルサ	呉市総合体育館 (広島県)
3/25 (日)	13:05★	堺ブレイザーズ	呉市総合体育館 (広島県)
3/31 (土)	13:00★	サントリーサンバーズ	山梨県小瀬スポーツ公園体育館 (山梨県)
4/ 1 (日)	12:00	大分三好ヴァイセアドラー	山梨県小瀬スポーツ公園体育館 (山梨県)



※表示の時間は第1試合の開始時間です。★は第2試合を表し、第1試合終了後に行なわれます。(2007年1月22日現在)

JTサンダース HP <http://www.jti.co.jp/JTI/volleyball/men/index.html>

JTマーヴェラス 試合日程表

月日	時間	対戦相手	会場
3/ 3 (土)	13:08★	トヨタ車体クインシーズ	浦安市運動公園総合体育館 (千葉県)
3/ 4 (日)	13:00★	武富士パンブー	川越運動公園総合体育館 (埼玉県)
3/10 (土)	11:00★	日立佐和リヴァーレ	加古川市立総合体育館 (兵庫県)
3/11 (日)	11:05★	東レアローズ	神戸総合運動公園 (兵庫県)
3/17 (土)	11:00	デンソーエアリービーズ	小牧市スポーツ公園総合体育館 (愛知県)
3/18 (日)	13:08★	久光製薬スプリングス	鈴鹿市立体育館 (三重県)
3/24 (土)	14:00	岡山シーガルズ	大崎市古川総合体育館 (宮城県)
3/25 (日)	13:00	NECレッドロケッツ	塩竈市体育館 (宮城県)
3/31 (土)	14:00	パイオニアレッドウィングス	山形県総合運動公園総合体育館 (山形県)



※表示の時間は第1試合の開始時間です。★は第2試合を表し、第1試合終了後に行なわれます。(2007年1月22日現在)

JTマーヴェラス HP <http://www.jti.co.jp/JTI/volleyball/women/index.html>

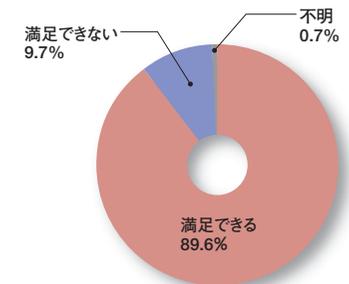
株主様 アンケート 結果のご報告

2006年11月の株主優待商品お届け時に実施しました株主様アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今回は、約1万人の株主様からご回答をいただきました。お答えいただいた質問の中から株主優待品、業績報告書に関する結果についてご報告します。

株主優待品(当社飲料製品)の内容はいかがでしたか。

優待品の内容については9割近くの株主様より「満足できる」というご評価をいただきました。

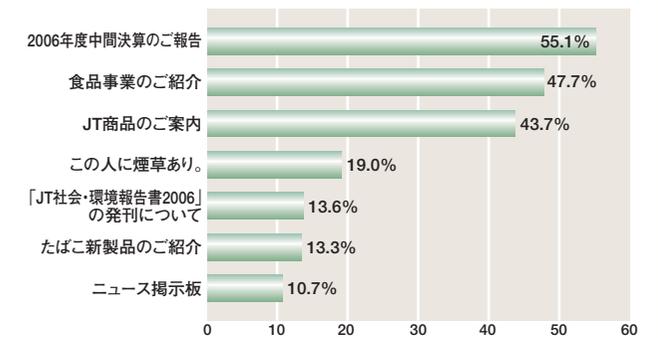
引き続き魅力的な優待品をご提供できるよう努めてまいります。



業績報告書で関心を持たれた記事はどれでしたか。(複数回答可)

「2006年度中間決算のご報告」へのご関心が5割を超え、引き続き当社の業績に対するご期待を感じました。

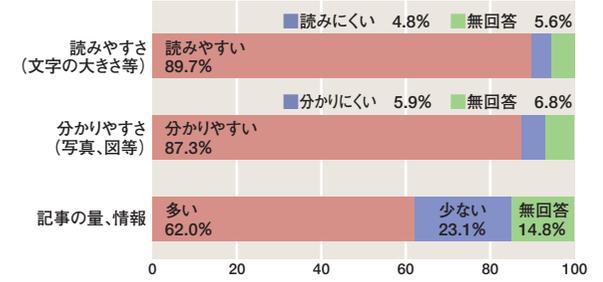
また「食品事業のご紹介」「JT商品のご案内」と食品事業に高いご関心をいただいております。



今回の業績報告書のご感想をお聞かせください。

9割近くの株主様より「読みやすい」「分かりやすい」との評価をいただきました。

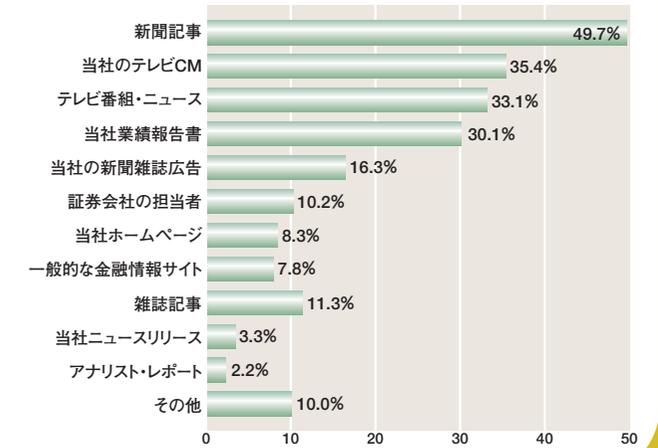
これからも良い評価をいただけるような誌面づくりに努めてまいります。



当社に関する情報をどのようにして得ることが多いですか。(複数回答可)

「新聞記事」、「テレビCM」、「テレビ番組・ニュース」に次いで「業績報告書」が株主様の重要な情報源となっているという結果になりました。

これからも株主様の貴重なご意見を基にご関心いただける誌面づくりに努めてまいります。



株式の諸手続きについて

●名義書換をするには？

株式を購入されたり、株券保管振替制度のご利用を取り止められた時には、お早めに名義書換の手続きをお取りください。名義書換の手続きがお済みでない場合には、株主総会の招集ご通知をはじめとした各種発送物がお手元に届かないばかりでなく、配当金等のお支払いについても以前の名義の方に支払われることになります。

◎名義書換の手続き

①三菱UFJ信託銀行(株)または野村證券(株)にお越しいただく場合

三菱UFJ信託銀行(株)の本支店または野村證券(株)の本支店へ、株券と印鑑(お届出印となります)をご持参ください。その場で名義書換請求書にご記入していただき、一旦株式をお預かりして手続きをさせていただきます。手続きが終了し、お手元に株券が戻るまでには10日前後かかります。**書換手数料は不要です。**

②他の証券会社を通じて行う場合

上記以外では、証券会社でも名義書換を依頼することができます。必要なものは上記と同じですが、**書換手数料がかかります**、また場合によっては**手続きに時間がかかることもあります**ので、**手数料額・所要日数等詳しくは当該証券会社におたずねください。**

③郵便をご利用の場合

名義書換請求書を郵送するなど、名義書換に郵便をご利用になることもできます。詳しくは三菱UFJ信託銀行(株)にお問い合わせください。

●住所変更をするには？

株主総会招集ご通知、郵便振替支払通知書(配当金計算書)、株主優待商品等をご登録の住所宛にお送りさせていただいております。引越し等により、ご住所に変更があった場合には、三菱UFJ信託銀行(株)または野村證券(株)へ速やかにお届出をお願いいたします。

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引の証券会社等で手続きをお取りください。

◎住所変更の手続き

①三菱UFJ信託銀行(株)または野村證券(株)にお越しいただく場合

三菱UFJ信託銀行(株)の本支店または野村證券(株)の本支店へ、お届出印をご持参ください。その場で変更届にご記入し、ご提出していただきますと、手続きをさせていただきます。手数料は不要です。

②郵便をご利用の場合

三菱UFJ信託銀行(株)にお電話いただきますと、変更届をお送りいたしますので、必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。株券のご提出は不要です。ご返送の費用についてはご負担いただくこととなりますが、それ以外には手数料はいただきません。

●配当金の受取方法は？

①配当金のお受取方法の種類

配当金のお受取方法については、現金受取と口座振込がございます。**口座振込をご選択いただきますと安全かつ確実に配当金をお受取いただけます。**

現金受取をご選択の株主様には、郵便局で受取ができる証書(郵便振替支払通知書)をお送りいたしますので、お近くの郵便局でお早めにお受取ください。

口座振込をご選択の株主様には、あらかじめご指定いただいた銀行・郵便局等の口座に配当金が直接振り込まれます。また、期末(中間)配当金計算書もお送りいたします。

②現金受取から口座振込への変更

現在、現金受取を選択されており、これから金融機関等への口座振込を希望される株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)へご連絡ください。

●配当金関係の書類が届かない場合、または郵便振替支払通知書を紛失した、あるいは払渡し期間を過ぎてしまった場合は？

上記の理由等により、配当金をお受取いただけなくなっている株主様は、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)へご連絡ください。

株式の諸手続きについてのお問い合わせ先は

当社株式の手続きにつきましては、下記、当社の株主名簿管理人であります三菱UFJ信託銀行(株)までお問い合わせください。また、同行本店及び全国各支店ならびに野村證券(株)全国本支店におきましても各種手続きのお取次ぎをいたしますのでご利用ください。なお、住所変更、配当金振込指定・変更に必要な各用紙及び株式の相続手続依頼書のご請求につきましては、フリーダイヤル(0120-244-479)で24時間承っておりますので、ご利用ください。

●お問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711
(受付時間 土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

郵便物送付先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081

東京都江東区東砂七丁目10番11号

各種手続用紙のご請求

フリーダイヤル 0120-244-479
(三菱UFJ信託銀行(株)24時間テレホン自動音声応答サービス)

■役員 (2006年6月23日現在)

取締役

取締役会長 涌井 洋治
代表取締役社長 木村 宏
代表取締役副社長 堀田 隆夫
代表取締役副社長 小幡 一衛
代表取締役副社長 熊倉 一郎
代表取締役副社長 山田 良一
取締役相談役 本田 勝彦
取締役 大久保憲朗
取締役 岩井 陸雄
取締役 新貝 康司

監査役

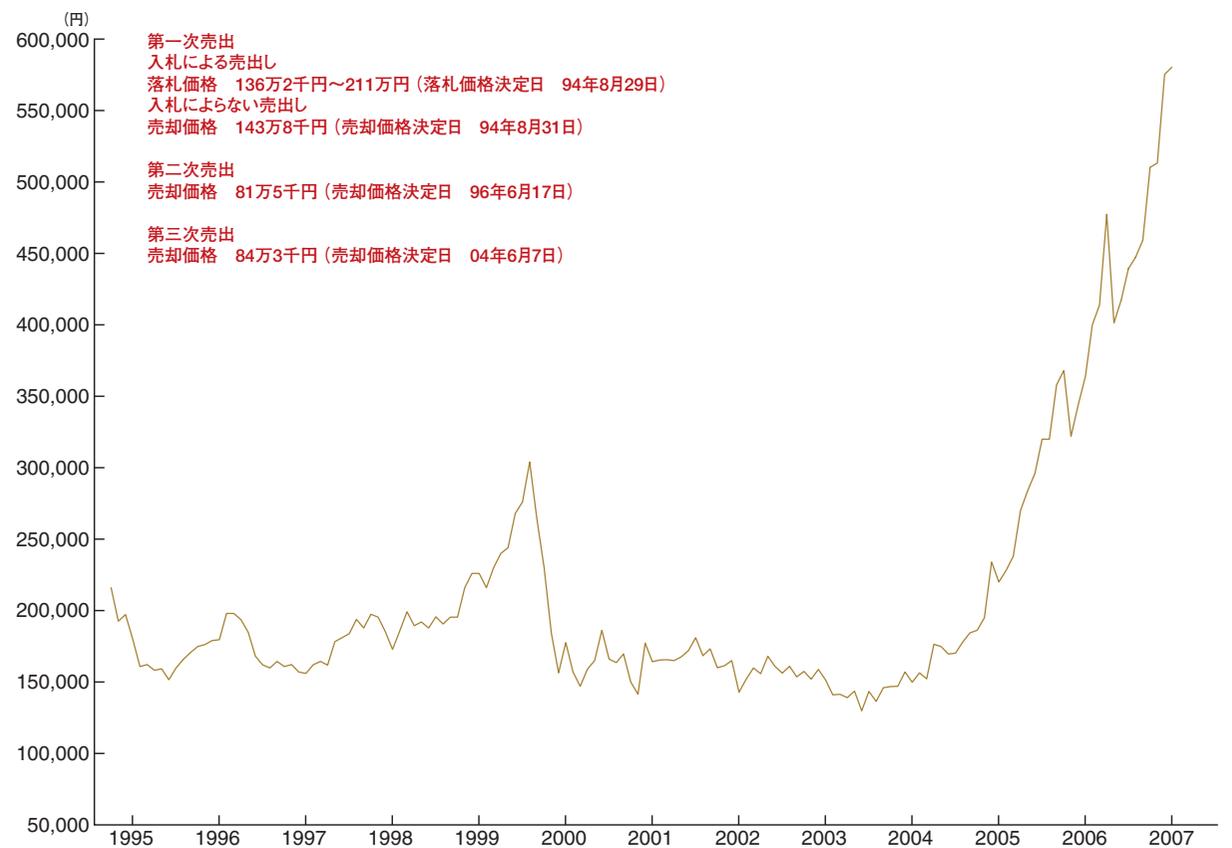
常勤監査役 田中 寿
常勤監査役 住川 雅明
監査役 村山 弘義
監査役 藤田 太寅

執行役員

社長 (財務責任者 兼 コンプライアンス・食品事業担当)
副社長 (企画・CSR・人事・監査担当)
副社長 (たばこ事業本部長 兼 特機事業担当)
副社長 (コミュニケーション・総務・法務担当)
常務執行役員 (たばこ事業本部 営業統括部長)
常務執行役員 (たばこ事業本部 製造統括部長)
常務執行役員 (たばこ事業本部 事業企画室長)
常務執行役員 (たばこ事業本部 渉外企画部長)
常務執行役員 (医薬事業部長)
常務執行役員 (医薬事業部 医薬総合研究所長)
常務執行役員 (食品事業本部長)
執行役員 (法務責任者)
執行役員 (たばこ事業本部 研究開発統括部長)
執行役員 (たばこ事業本部 商品グループリーダー)
執行役員 (たばこ事業本部 製品開発統括部長)
執行役員 (たばこ事業本部 原料統括部長)
執行役員 (食品事業本部 飲料事業部長)
執行役員 (食品事業本部 食品事業部長)
執行役員 (企画責任者)
執行役員 (人事責任者)
執行役員 (コミュニケーション責任者)
執行役員 (総務責任者)

木村 宏
堀田 隆夫
小幡 一衛
熊倉 一郎
山田 良一
渡邊善治郎
飯島 謙二
小泉 光臣
佐藤 誠記
大久保憲朗
石黒 繁夫
岩井 陸雄
下村 隆一
前島 宏敏
藤崎 義久
岩波 正
久野 辰也
塩澤 義介
日野三代春
古谷 貞雄
村井 良行
志水 雅一
西野 和博

■株価の推移 1994年10月27日上場~2007年1月 当社株価 (東証終値,月間)



※2006年4月1日に1:5の株式分割を実施。2006年3月以前の株価は遡及して修正。